

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330432098	特別活動の指導法 Extra-curricular Activities	中野真悟	✓	専門	2	必修	3後期
科目の概要							
<p>本授業では、「特別活動」に関する指導力を高めるために、目標や各活動について理解する。また、様々な実践事例を通して、各活動の具体的な指導のやり方を理解する。実践事例を通して学んだことを活用して、具体的に指導計画や活動の企画を書く学修活動を実施することで、現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができるようにする（DP②）。担当教員は小学校や中学校で長年学級担任として特別活動の指導をしてきた経験があり、日本特別活動学会で実践研究を実施してきている。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 特別活動の目標や各活動を理解する。 ② 特別活動の各活動について、実践事例を通して具体的な指導のやり方を理解する。 ③ 基礎的内容の理解を基にして、具体的に指導計画や活動の企画を書く学修活動を実施する。</p>				<p>① 特別活動の目標や各活動を理解することができる。 ② 特別活動の各活動について、実践事例を通して具体的な指導のやり方を理解することができる。 ③ 基礎的内容の理解を基にして、実践的な学修活動に活用することができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	自身の経験や現在の生活と結び付けながら、関心をもって学修活動に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	自身で目標を設定し、その達成に向かって最後まで学修活動に取り組むことができる。					
考え抜く力	課題発見力	状況を把握して自ら新たな課題を見出すことができる。					
	計画力						
	創造力	学修における課題等に対して、多様な考え方をもち柔軟に取り組むことができる。					
チームで働く力	発信力	グループ討議や全体発表において、考えや意見を相手に伝えるように表現することができる。					
	傾聴力	グループ討議や全体発表において、他者と自分の意見を比較し取り入れながら考えを深めることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻や私語等の行動を自身でコントロールし、学修活動を進めることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：『特別活動の理論と実践 改訂第2版』長沼豊・柴崎直人・林幸克、電気書院、1600円 参考文献：『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別活動編』 オープンエデュケーション：「小学校特別活動映像資料」（文部科学省） https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ31mbBHyGEmzV5N01sy5vHgyy1T</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>本科目「特別活動の指導法」は、教職科目として配置され、「道徳教育の理論と実践(1年)」「総合的な学習の時間の指導法(2年)」等と並び、「教育原理(1年)」「教育課程総論(2年)」において専門的理解を深め、「教育実習(4年)」において実践的理解へと発展する。 関連する資格：小学校教諭1種</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<ul style="list-style-type: none"> グループ討議や全体発表会等では、積極的に意見を発表したり話し合いを行ったりすると良い。 毎時間しっかりと予習・復習を行い、理解を深めておくとう良い。 				<ul style="list-style-type: none"> 教員が許可したとき以外は、授業中に携帯を使用することは禁止とする。 授業中は私語を慎む。 30分を超える遅刻は欠席とする。なお、特別の理由がある場合はこの限りでない。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
		レポート		70	①		✓	・知識の獲得（授業の最後に実施する振り返り）：50% ・知識の活用（小レポートの内容の点数「学修した内容を整理できたか」「学んできたことを活用して考えることができたか」を総合して判定する）：20%
					②		✓	
③					✓			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①	✓	・知識の解決（グループ討議や全体発表において、「全体の学びを高めていくことに貢献していたか」「考えや意見を述べるときに、表現内容や方法は明確だったか」「学んだことを活用して解決を目指すことができたか」を総合して判定する）：20%			
			②	✓				
			③	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）自身の経験や現在の生活と結び付けながら、関心をもって学修活動に取り組むことができる。 （実行力）学修課題に目標を設定し、その達成に向かって最後まで学修活動に取り組むことができる。 （課題発見力）学修内容における状況を把握して自ら新たな課題を見出すことができる。 （創造力）学修における課題等に対して、多様な考え方をもち柔軟に取り組むことができる。 （発信力）考えや意見を相手に伝わるように表現することができる。 （傾聴力）他者と自分の意見を比較し取り入れながら考えを深めることができる。 （規律性）遅刻や私語等の行動を自身でコントロールし、学修活動を進めることができる。また、提出物を期限内に提出することができる。			
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートで、論点を明確に整理しながら、考えや意見を論理的に記述することができる。 小レポートで、学修内容の要点を的確におさえ、考えや意見を整理して記述することができる。 グループ討議や全体発表において、他者の考えや意見の良さを取り入れながら自身の考えを深め、それを発言や発表で表現することができる。 積極的な態度や姿勢で授業に参加し、学修活動全般において学びを深めようとする意欲がある。 学修を深めようとする意欲をもって提出物に取り組み、その成果が優れている。 上記の5項目すべてにおいて優れた成績を取っている場合にSとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 最終レポートで、自分自身の考えや意見を記述することができる。 小レポートで、学修内容も踏まえながら、考えや意見を記述することができる。 グループ討議や全体発表において、自身の考えや意見を表現することができる。 自律した態度で授業に参加し、学修活動に取り組むことができる。 提出期限や形式を守って提出物に取り組んでいる。 上記の5項目を満たしていないレポートや討議・発表、レポートの提出遅れがある場合はCとする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・教育課程における特別活動の位置づけを理解する。	・ガイダンス ・講義 ・ワークシート	・教育課程における特別活動の位置づけについて、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 本授業のシラバスをあらかじめ読んでおくこと。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておくこと。	180	主体性 傾聴力 規律性
2	・特別活動の目標や、特別活動における各活動・学校行事を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・特別活動の目標や、特別活動における各活動・学校行事について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.14～25をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	・学級活動・ホームルーム活動・児童会活動・生徒会活動を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・学級活動・ホームルーム活動・児童会活動・生徒会活動について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.28～38をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
4	・特別活動におけるクラブ活動・学校行事を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・特別活動におけるクラブ活動・学校行事について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.38～48をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
5	・小学校の実践事例を通して、学級活動や児童会活動を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通して学級活動や児童会活動について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.50～59をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
6	・小学校の実践事例を通して、クラブ活動や学校行事を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・小学校の実践事例を通してクラブ活動や学校行事について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.59～69をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	・中学校の実践事例を通して、学級活動や生徒会活動を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・中学校の実践事例を通して学級活動や生徒会活動について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.69～81をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
8	・中学校や高等学校の実践事例を通して、学校行事やホームルーム活動を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・中学校や高等学校の実践事例を通して学校行事やホームルーム活動について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.81～92をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思う単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・特別活動におけるワークショップやファシリテーター、構成的グループエンカウンターを理解する。	・講義 ・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・特別活動におけるワークショップやファシリテーター、構成的グループエンカウンターについて、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.92～106をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思ふ単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
10	・特別活動におけるボランティア活動やディベートを理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・特別活動におけるボランティア活動やディベートについて、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.106～116をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思ふ単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
11	・特別活動における学校行事の位置づけや自然体験活動を理解する。	・講義 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・特別活動における学校行事の位置づけや自然体験活動について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.116～127をあらかじめ読み、本時の授業で重要だと思ふ単語や文などを書いてくること。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
12	・特別活動に関する自分の体験を振り返り、課題意識をもつ。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・特別活動に関する自分の体験を振り返り、課題意識をもつたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) テキストp.130～133をあらかじめ読み、本時の活動で円滑に振り返ることができるように、どのようなことがあったかをあらかじめ思い出しておくこと。 (復習) 本時の学修内容を振り返り、整理して理解しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
13	・学級活動の指導計画や、児童会で行う企画を考える。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・学級活動の指導計画や、児童会で行う企画について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第3週・第5週で学んだ学級活動・児童会活動を復習し、本時の指導計画・企画作りに備えてくること。 (復習) 本時で構想した指導計画や企画を振り返り、よりよい案はないかを検討しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
14	・特別活動で学校行事の企画を考える。	・講義 ・ディスカッション ・グループ討議 ・発表 ・ワークシート ・課題のフィードバック	・学校行事の企画について考えたことを、ワークシートに記述できる。	(予習) 第4週・第6週で学んだ学校行事を復習し、本時の学校行事の企画作りに備えてくること。 (復習) 本時で構想した学校行事を振り返り、よりよい案はないかを検討しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
15	・オンデマンド配信 ・これまで学修したことを振り返り、感想や今後実践してみたいこととして考えたことをレポートにまとめる。 ・google classroomによる課題の提出	・ワークシート ・課題のフィードバック	・本時間内に最終レポートを提出できる。	(予習) これまでの計14週で学修してきたことを復習しておくこと。 (復習) これまでに学修したことを復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力